

## 新型コロナウイルス感染症の院内感染の終息について

当院で8月に新型コロナウイルス感染症の院内感染が判明した病棟については、感染対策の取組みと入退院、手術・検査等の診療抑制を行い、8月中旬以降、新規の陽性者の発生が無く経過しています。

また、陽性者の経過観察期間が全て終了したことから、院内感染が発生した病棟の入退院の制限を9月1日をもって解除いたしました。

患者さん、住民の皆様におかれましては、診療抑制などにより大変ご不便なお願いをし、ご心配とご迷惑をお掛けしておりましたが、皆様のご協力により終息することが出来ました。

今後も患者さん、スタッフの感染対策には十分注意し、釜石圏域の医療を守るため取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

令和4年9月2日

岩手県立釜石病院

院長 坂下 伸夫